

今後の小中学校の在り方に係る保護者との意見交換会 の開催結果について

1 開催目的

大船渡市立小中学校の児童生徒数及び学級数の推移（推計を含む。）や校舎等建設経過年数などを説明し、参加者（小学校児童及び幼稚園等園児の保護者）と意見交換をすることによって、今後の小中学校の在り方について共通理解を図ることを目的とする。

2 開催月日・開催場所・参加者数など

No.	開催月日	開催場所	参加者数	アンケート
			うち発言者数	回答者数
1	6月25日(木)	日頃市小学校	17人	7人
2	26日(金)	立根小学校	12人	8人
3	29日(月)	猪川小学校	27人	2人
4	30日(火)	綾里小学校	12人	6人
5	7月2日(木)	末崎小学校	9人	3人
6	3日(金)	越喜来小学校	9人	5人
7	6日(月)	盛小学校	15人	5人
8	7日(火)	大船渡小学校	9人	5人
9	9日(木)	吉浜小学校	13人	5人
10	10日(金)	大船渡北小学校	10人	4人
11	13日(月)	赤崎小学校	4人	4人
一	その他（入学予定小学校が未記入）		一	一
合 計			137人	54人

※ アンケート回答者数

子が在籍している小学校及び入学予定の小学校の保護者数

※ アンケート回答率

21.8%（回答者数266人／（小学校児童の保護者数894人＋幼稚園等園児の保護者数328人（小学校児童の保護者を除く））×100）

3 開催内容

- （1）大船渡市立小・中学校適正規模等基本方針（平成27年12月策定）の説明
- （2）小中学校の児童生徒数及び学級数の推移並びに校舎等建設経過年数の説明
- （3）意見交換

4 参加者からの主な意見

項 目	主 な 意 見
1 子どもの教育環境・学習面	・ 教員の目が行き届く少人数の教育環境を評価する。 ・ 多くの友達と触れ合うことで、社会性や集団への適応力を育てたい。 ・ 小規模校と大規模校との間で、教育格差が生じないようにしてほしい。 ・ 複式学級による学力低下や指導方法への不安がある。
2 子どもの心理的負担・適応	・ 小規模校から大規模校へ移ることによる精神的・心理的負担への懸念がある。 ・ 特に低学年の児童は、子どもの性格や学年に応じた配慮が必要である。 ・ 学校統合前後には交流授業などの慣らしの期間を設けてほしい。
3 学校統合そのものの考え方	・ 学校統合はメリットのほうが大きい。 ・ 少人数だからこそその良さを残したい。
4 学校統合の市としての方針	・ 複式学級の継続年数など、学校統合を検討する基準を明確にしてほしい。 ・ 学校規模や校舎の建築年数など、学校統合の基準を示してほしい。 ・ 市として、学校統合の組合せを示してほしい。 ・ 複式学級になる前に学校統合したほうがいい。
5 通学・学童クラブ	・ 学校統合後のスクールバス運行について教えてほしい。 ・ 特別支援学級の児童など、通学に配慮が必要な子どもへの対応が必要である。 ・ 小規模校を維持する場合にも、スクールバスを運行してほしい。 ・ 学校統合後の学童クラブの設置・維持について検討してほしい。
6 保護者・地域住民への情報共有と参加	・ 出された意見を参加していない保護者や地域住民に周知してほしい。 ・ 地域住民や子どもたち自身の意見も聞いてほしい。 ・ 学校統合によって地域独自の活動が失われることへの懸念がある。
7 学校統合後の学校の設置場所	・ 複数学校を一気に統合し、新しい校舎を建設してほしい。 ・ 安全性や災害からの避難を考慮したものにしてほしい。

5 アンケート集計結果

別紙のとおり

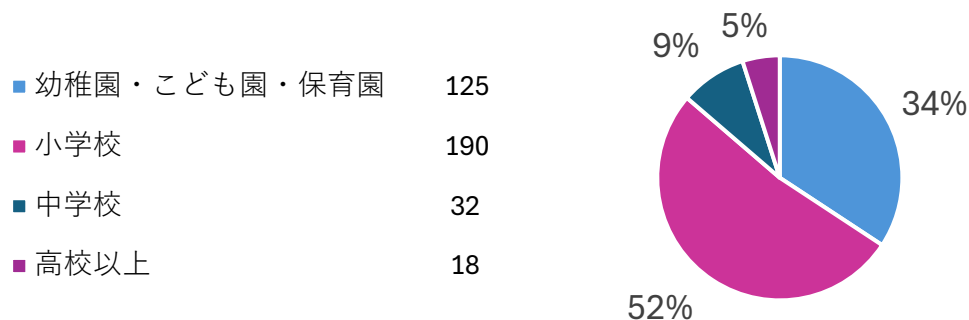
(別紙)

今後の小中学校の在り方に係る保護者との意見交換会 アンケート集計結果（大船渡市全体）

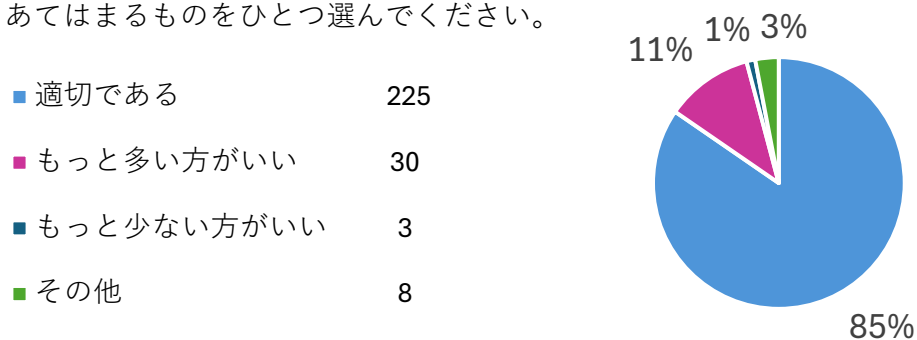
アンケート実施日：令和8年6月25日（木）～7月21日（火）

アンケート回答者数：266人

- 1 お子様の現在の通園・通学状況について、あてはまるものをすべて選択してください。



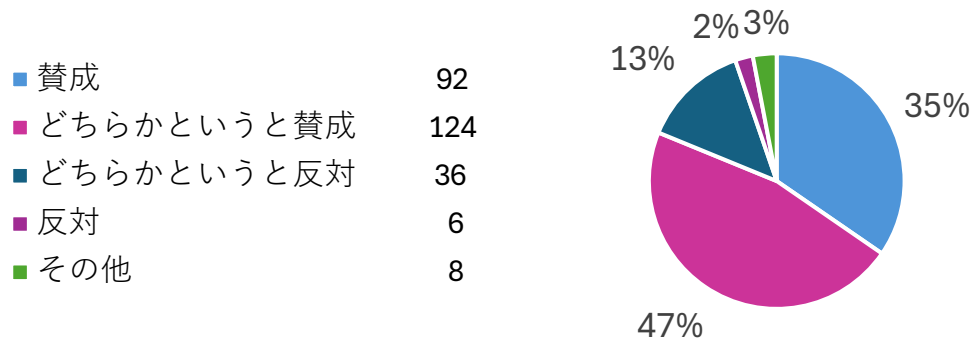
- 2 あなたは、市が定める学校規模の基本方針に対してどのように考えますか。
あてはまるものをひとつ選んでください。



【その他回答】

- ・ 分からない（2人から回答）。
- ・ 1学級以上という考えは良いのかもしれないが、人数を見直してほしい。
- ・ 全てにおいて逃げ道が多すぎて基本方針になっていない。
- ・ 1学級でもいい。
- ・ 学級数としては適切だが、1学級当たりの人数はもっと少なくても良い。
- ・ 人間関係の構築や、教員の確保といった点では良いと思うが、大きくなりすぎて子ども同士の様々な化学反応が起き、現に大変になっている学校の情報を耳にすると、統合が必ずしも良いとは思えない。
- ・ 人数などだけで判断するのではなくてもいいのではないかとと思う。

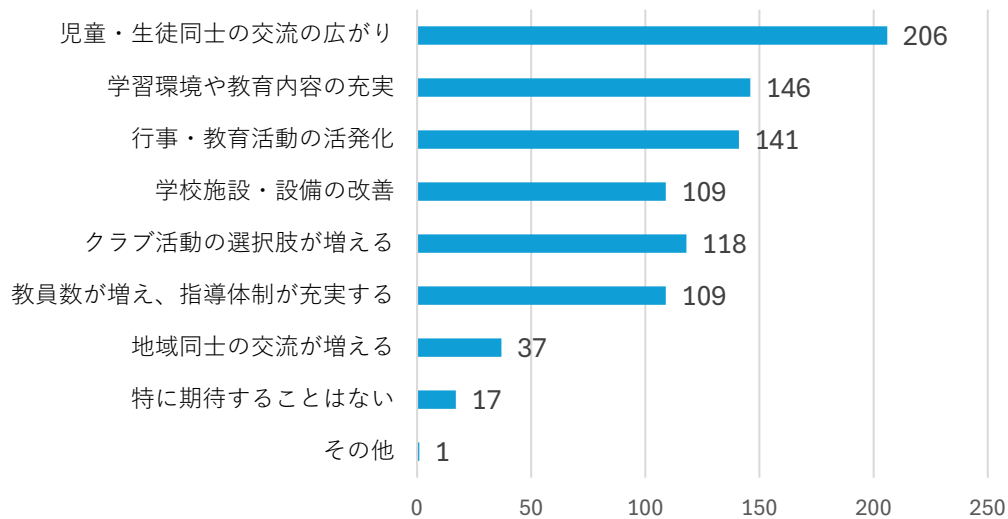
3 学校統合について、あなたの考えに最も近いものを一つ選んでください。



【その他回答】

- ・ 分からない。
- ・ どちらでもない。
- ・ 場面場面で考えが変わると思うので、どちらとも言えない。
- ・ どんどん人数が減っていくので統合して人件費や設備費などを、他の教育や子育て支援に予算を回して充実させてほしい。また支援学級に入りやすい環境づくりが大切だと思う。
- ・ 少子化を考えれば致し方ないことと思う。
- ・ 環境が変わることへの不安があるが、状況に応じて判断したい。
- ・ 他市町村の学校との統合も考慮したほうがいいと思う。
- ・ 学区にこだわらず選べる状況は残してもらいたい。統合した結果、選択肢が少なくなるのも困らないかなと、親の立場としては思う。

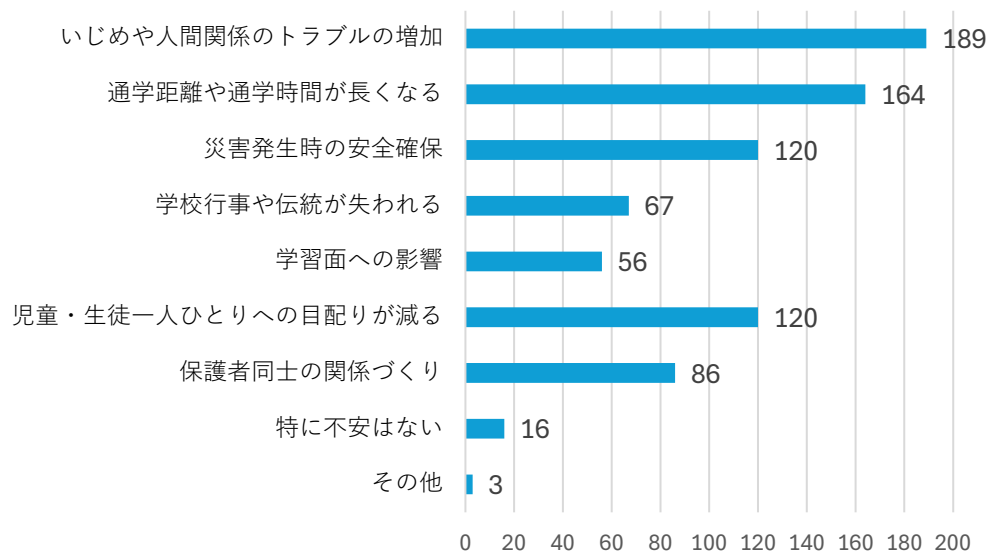
4 学校統合において、期待することは何ですか。あてはまるものをすべて選択してください。



【その他】

- ・ 校舎や立地の安全

5 学校統合において、不安に感じることは何ですか。あてはまるものをすべて選択してください。



【その他】

- ・ O Bの地域への愛着が薄れる。
- ・ 通学距離に加え、通学手段。スクールバスの充実が求められるか不安。
- ・ どの地区と統合になるかによって、災害時の対応が気になる。